



やさしさと思いやりで笑顔がいっぱい

文責 校長 中島 由広

教育週間中のご来校、ありがとうございました

6月19日（月）から24日（土）まで、本校では「ながさきっ子の心をみつめる教育週間」として、学校公開を行いました。通常の教育活動に加え、命に関する校長講話、全学年への被爆体験講話、講師を招いての平和ウォークの事前学習、道徳の公開授業などを実施し、命の大切さを見つめなおす機会となりました。

期間中は、名簿上の参観者はのべ920人へのぼりました。一家族複数名ご来校いただいたことを考えると、1000名を超える方々の参観をいただいたのではないかと思います。改めて山里小学校の保護者や地域の皆様の、本校の教育に対する関心の高さを感じたところです。

特に土曜日の道徳の授業は、教室によっては入りきれないほどのご家族の方の参観がありました。子どもたちも、いつもより張り切って授業に参加している様子が見られました。

多数のご参観をいただいたことに、心より感謝申し上げます。今後とも、本校の教育活動に対するご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

キャッチボールキャラバン開催！



キャッチボールやミニゲームを行い、野球の楽しさを体験してもらうプログラムです。

昨日、3年生で「キャッチボールキャラバン」を実施しました。これは、体育の授業の一コマとして、ソフトバンクホークスジュニアアカデミーコーチの指導の下、

ジュニアアカデミーコーチとして、元ソフトバンク選手の吉住晴斗さん（2017年ドラフト1位でソフトバンクホークスに入団、2021年現役引退）、釜元 豪さん（諫早市出身、2011年ドラフトで育成1位指名でソフトバンクホークスに入団、2023年現役引退）の2名に来校していただきました。

ソフトバンクホークスのユニフォームを着た、カッコいいお二方を前に、最初は緊張気味の子どもたちでしたが、時間が経つにつれてだんだん慣れてきて、楽しんで活動に参加する姿が見られました。



私が子どものころは、広場でよく野球をして遊んだものですが、今はそのような姿はほとんど見られなくなりました。今回の活動を通して、少しでも野球の面白さ、体を動かす楽しさを感じてくれたらいいなあと思います。

長崎県「ココロねっこ運動強調月間」

長崎県では、家庭・学校・地域社会・行政が一体となり、7月1日（土）～7月31日（月）までの1か月間、青少年の健全育成と環境浄化を目的とした「ココロねっこ運動」を集中的に実施しています。

具体的には、「適切なインターネット利用の推進」「子どもの安全確保と保護活動や有害環境浄化の活動の推進」を行っています。

特にご家庭では、「ネット・電子メディア利用ながさき基準」に示されている「子どもたちのネット、電子メディアの遊びや楽しみとしての利用を夜9時までとする」という取組についてのご協力をよろしくお願いいたします。